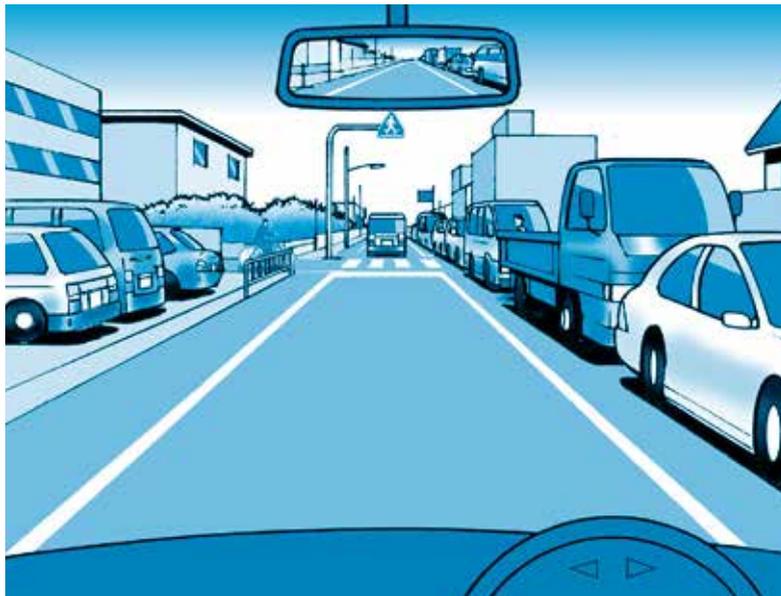


KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

対向車線が渋滞している片側1車線の道路を走行しています。前方には横断歩道があります。

自車はそのまま進んでいきたいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①渋滞車列の間から歩行者が横断してきて衝突する。
- ②横断歩道を横断してきた自転車と衝突する。
- ③急減速した前車に追突する。

※渋滞車列の間から道路を横断してくる歩行者を予測する

- 渋滞車列が死角をつくり、道路右側から横断してくる歩行者の発見が遅れるおそれがあります。
- 対向車線が渋滞しているときは、渋滞車列の間から歩行者が横断してくることを予測し、速度を落として走行しましょう。

※前方の状況や自車の左側にも注意を払う

- 前車に漫然と追従していると、前車の急減速や左方向から接近する自転車に対応できません。
- 運転中は周囲の状況に注意を絶やしてはいけません。この場面では必ず横断歩道の手前で一時停止をして自転車の横断を優先しましょう。